

抄遊交

一橋大学・支店長の職を投げ打ち北
一橋寮南三〇 海道大学公共政策大学院
六号室。東洋 教授に転身。ここ数年、
思想研究会の 小樽商科大学の夏期集中
たまり場とな 講座などで地域経済の講
っていた私の部屋で、貧 義をしていたので適役と
しかったが志のある友人 思うが、その決断には驚
たちと毎日議論を戦わせ かされた。三月末に議員
ていた。皆、アルバ 会館に突然現れた
イトに明け暮れ、 石井君は相変わら
割り勘で買うサン ずひょうひようと
トリーの角瓶が最 していた。しかし、
高の贅沢だった。 新しい大学院への
友人の一人、石 新任教授としての
井吉春君とは創価 赴任は並大抵のこ
高校からの同級 とではない。

身転への教授

之 茂 田 富

き就職活動に出遅
れ、心配したが、
本人はのんびりしてお
り、卒業時には北海道東
北開発公庫にちゃっかり
入行した。その後は日本
政策投資銀行へ。石井君
が国会担当となった時に
は彼の配慮で新たな縁を
数多く結んだ。

彼は、私が司法
試験に合格した時
や、政務官就任の

お祝いなどに、都合をつ
けて駆けつけてくれた。
今度は私がお祝いをする
番だ。彼の教え子たちが、
立法院や行政府で現実に
「公共政策」にかかわる
時代が来るよう可能な限
り支援したい。(とみた

この四月からは、四国
・しげゆき〓衆院議員)